

来場者からのコメント（南部構造改善センター）

○何に対する「理解度」なのかわからない。（プラン？収支？事業報告？）

○改善方策と市民へのお願いを具体的に示してもよいのでは。

○医師の話が何を伝えたかったのかわからなかった。

（ 50～59 歳 男性 ）

○質問者の間にストレートに答えていなかった。

（ 50～59 歳 男性 ）

○医師・看護師の確保が難しい状況だと思いますが、さらにご努力いただきたい。

○回復期や慢性期の患者にも対応していくとの事だが、入院して3か月で転院となると聞いている。なじまないと思いますが、介護医療院制度はどうか？

（ 70 歳～ 男性 ）

○もう少し現場の声を聞きたかった。

（ 60～69 歳 女性 ）

○業務の見える化をまずされたことは市民に聞かれていると思います。

○公立病院でも黒字化できている病院もあると思います。参考にできるところは積極的に取り入れ、改善すべき点は全職員で意識の共有をして改善してください。

（ 40～49 歳 男性 ）

○改革プランの具体的な実行方法を知りたかった。

（ 40～49 歳 男性 ）

○湖西病院にまた行きたくなるようにしてほしい。

○医師の方々をはじめ、看護師さん、事務員に至るまで、患者により親切に接していただきたい。

（ 70 歳～ 男性 ）

○収支計画について、平成 32 年度の収益が up している要因は何なのか教えてください。

（ 60～69 歳 男性 ）

○資金計画については、あまり理解できなかった。

○薬剤部・看護部については、映像説明でよく理解できた。

（ 70 歳～ 男性 ）

○処方箋の受け渡しが非常に長い。

(60～69歳 男性)

○病院事業報告は不要（他と比較して優れている事項であれば可）

○今回の説明会のポイントは何か？

(60～69歳 男性)

○収支計画及び中期計画と思いますが、非常に厳しい数値、データと見受けます。もっと具体的な展開をしていただき、永く維持継続を期待します。

(60～69歳 男性)

○患者は医者を選ぶ。選ばれる医院はどうあるべきか？私たち庶民は評判を参考にしながら身近でお世話になっている主治医に相談します。過去にこだわらず、新しい事業に取り組もうしている姿は立派なことです。頑張ってください。知らなかったことも多くあり、勉強になりました。

(70歳～ 男性)

○医師、看護師の数が減少していることから、受け入れられる患者も制限されていく現状を改めて知りました。知恵を絞ってなんとか病院が消滅してしまわないことを祈るばかりです。

○地域の開業医との連携でうまく利用体系ができるとよい。

○専門疾患への対応として、年々増加し、合併症も発症しやすい糖尿病の生活習慣改善をサポートする部門を設けたらどうか？

○健康増進的要素もふまえ、市の保健師の活用や健診センターの特定健診後の指導部門を充実させて、健康増進を図りたい人がスポーツジムを利用するような感覚で、積極的に利用できるようにしてほしい。

○市民の健康寿命の延伸ができる方向性も検討して、新たな収益を得られるようにしていったらどうかと常々思います。

○産科の開設を切に願います。

(50～59歳 女性)

来場者からのコメント（湖西病院）

○病院側からの説明時間が長い。

○もう少し端的に説明してほしい。

（ 50～59 歳 男性 ）

○改革プランの説明が不十分でわかりにくかった。

（ 60～69 歳 男性 ）

○市民に事業説明会を多く開催してほしい。

（ 60～69 歳 男性 ）

○医師の活動が多すぎると感じています。医師の体が一番心配です。医師不足を解決してください。

（ 60～69 歳 男性 ）

○マイナス経営なのに経営に対する切迫感を感じない。

○経営利益については、%ではなく金額記載での説明で報告してほしい。

（ 60～69 歳 男性 ）

○現在、がん患者が急増しています。湖西病院にホスピス病棟を設置した場合、その収支の状況はどうなりますか？

○70 歳以上の入院患者が 75%いるとのことですが、看護師さんの負担は大変だと思います。トヨタ自動車等で開発されている介護ロボットの購入についての考えは？

○病院における内容について知らなかったことが多かった。もっとピーアールを。

○経営の専門家を公募してはどうか？市職員では無理。人件費は有効に使ってほしい。

（ 40～49 歳 男性 ）

○明るい病院の活動にしていきたい。一市民として湖西病院を利用することを皆勧めたい。まず、患者が来院することが前提ですから医療技術の高さ、信頼度合を市民に知らしめることが必要。頑張りましょう。

○産科の開設の可能性はどうか？

（ 60～69 歳 男性 ）

○病院のPR活動や市民の要望・意見を聞くことに努めてほしい

（ 60～69 歳 男性 ）

○費用の中の人件費の割合はどのくらいですか？30%以下ですか？

(70歳～ 男性)

○高齢者の交通手段がないので対応を（コーちゃんバスは少なすぎる）

(60～69歳 男性)

○メディカルスタッフ全員が努力していることが理解できました。これからも頑張ってください。

○本日は有意義な説明会・意見交換会でした。

(50～59歳 男性)

○今後もこのような会を開催し、市民に湖西病院を理解してもらいたいと思いました。

(40～49歳 女性)

○今回初めてこのような会を開催していただき、大変良かったと思います。やはり自らが市民の前に顔を出し、自らの言葉で説明をするフェイスツーフェイスは効果があると思います。職員の方は本当に大変だなとは思いますが、市民に病院のことを知ってもらおうという意識を全職員で共有し、経営改善に取り組んでください。

○病院事業報告も資料があるとより理解しやすかったと思います。

○今後も継続してください。

○放射線科の説明など、高校に行ってもいいかと思いました。パワーポイントを使った説明で、衝撃的でした。

(60～69歳 女性)

○12年ほど前、湖西病院のスタッフにより命をいただきました。湖西病院がなくなってしまうたら、助かる命も助かりません。皆の力で再建していかなければなりません。浜松、豊橋は遠いです。

○本日の説明会でスタッフの頑張りが伝わり、患者の立場として感謝し、今後に期待します。

○病診連携、山本直樹Dr.のクリニックともしてください。現在は、浜松市内の病院のみとなっています。

○中山科長の報告はよかったですね。

(60～69歳 男性)

来場者からのコメント（北部多目的センター）

○今回の説明会の趣旨、目的を初めにわかりやすく言うべき。事前の周知、PRの時に市民によく伝わるようにという努力が足りない。

○参加者の年齢層が偏っている。一般会計の繰入金が多いことによって低下する行政サービスをまともに受ける若年層に説明を聞いてもらわないと意味がない。

○病院改革を一緒に考えようという会にしていかないと。病院と市民が対決しているような構図ではだめなのは。

（ 50～59歳 男性 ）

○今回の説明会はあまり理解できなかった。

（ 70歳～ 女性 ）

○改革しようとする具体的内容がわからない。これでは改革は進まない。

（ 60～69歳 男性 ）

○もう少し大勢の人が参加するとういと思った。

（ 70歳～ 女性 ）

○湖西病院の中期計画を発表していただきましたが、具体的な数値と内容が不足。

○各部署の責任者の話は現場の皆様が非常に頑張っている様子がわかりました。

○今後病院経営として具体的に市民に啓発の発信（チラシ、市広報などで取り組んでいる内容をPR。）してはどうか。

○病院幹部の皆様、大変ご苦労様です。

（ 70歳～ 男性 ）

○なぜ改革が必要なのか、現状の説明をもう少し聞きたかったです。

（ 30～39歳 男性 ）

○何を重点的に説明したいのか今ひとつ見えなかった。難しい医療用語は避けるべき。

（ 50～59歳 男性 ）

○誰に何を説明し理解をしてもらおうとしたのか。発言者の方も指摘したが、わかりにくい内容をわかりにくく説明されたように思う。

○意見、質問に弁解は必要ないと思う。

○プロジェクターの字が小さく、判読不能でした。

（ 60～69歳 男性 ）

○近隣市立病院の自治体別の収支の状況を知りたい。その良い事例を導入するよう工夫すれば湖西市も改善可能となるのではないか。単に医師不足看護師不足のみの問題点ではないのではないか。

(70歳～ 男性)

○目標に対して具体的に何をやらなければならないのか。問題に対して解析。企業ではQC手法を取り入れて改善を進めているが、病院でも取り入れたらどうか。

(70歳～ 男性)

○市民が湖西病院を全く信頼していない人が多い。

(60～69歳 男性)

○病院に予約をして行きますが、時間通りになっていない。(1～2時間待つ時がある。)

(60～69歳 男性)

○みんなが聞きたかったところがはっきり聞けなかったように思う。

(50～59歳 男性)

○何をしようとしているのか見えない。

○目標値に対して何をしていくのか計画性が見えない。フォローが甘い。

○経営する立場は誰なのか不明。市がやるべき。

○こんな経営のやり方なので、前に進まない(良くなならない)ことが分かる。

(60～69歳 男性)

来場者からのコメント（新居地域センター）

○参加者が少ない。

(50~59 歳 男性)

○利用者の増加のため、市民周辺への PR、営業等を行ってほしい。

○待ち時間の短縮、待ち時間を苦痛に・退屈にさせない工夫。

(50~59 歳 男性)

○多くの市民の意見が聞かれよかった。

(60~69 歳 男性)

○ありがとうございました。

○ずっと湖西市に住み続けるために、開業医を支える体制も考えていただけると安心です(器材 etc)。

(40~49 歳 女性)

○信頼される病院を目指し、今後も全員一丸となり、推進されるようお願いいたします。

(60~69 歳 男性)

○貴重な場所、声を聞ける機会を設けて頂きありがとうございます。FB で影山市長の熱意ある行動、いつも、拝見させていただいております。湖西市が良くなっているようで楽しみにしております。本日は有難うございました。

(40~49 歳 男性)

○次回聞きたい、期待しています。

(40~49 歳 男性)

○病院は何を一番伝えなかったのか?参加者に伝わっていたか?

○意見交換についての工夫を考えたほうが良かったのではないか?

○医師、看護師確保に頼りすぎていないか、もっと他の経営改善を検討する必要がある。

○職員の意識改革が重要だが、一枚岩になっているか?気持ちがバラバラでは、成果はいくらやってもでてこない(現状がその状態だ)。

○新たな管理者を置いたとしても職員が新たな気持ちでやれるか?病院内では、どのくらい経営改善について全員で話し合っているのか?現場の声をしっかり反映していないと、改善は見られない。

○収益を上げるには、市民に愛される・必要と思われる病院にならなければ患者は減るばかり。

○収支計画をたてているなら、その通りになるように日々チェックを重ねること

「お金が足りなくなってきたからください」ということが二度とないように!!

○湖西市民の何割が病院を利用しているかくらいは答えられるようにしてほしかった。

(60~69 歳 女性)

○参加者が少ないと感じた。多くの人が参加していただけるような配慮を期待したい。

○市民の声を聞く(どのような病院であってほしいか)ように、努めて頂きたい。

(70 歳~ 男性)

○現状の説明であり、改革の話が聞けず残念だった。

○内容とは関係ないですが、会場に市民が入ってきた際、前に座っている方達から愛想も挨拶も無く残念だった。それが常の業務にもつながっていると思う。

○市民を見た経営をしていただければ、良い病院になると思います。よろしく願いいたします。

(40~49 歳 男性)

○市民みんなで改革に取り組んでいけるようにしたいですね。

(40~49 歳 男性)

○病院側からの難解な説明に終始し、市民と共に経営改善を考えるという内容になっていない。

○何が問題点で、どう改善に取り組んでいるのか分からない。

(40~49 歳 男性)

○耳鼻科の脳波検査(等級決の際)の「とぼっちり」とは?こうした前例であるサギが出ることは、今までは事柄の穴だと思えます。しかし、認識をもって真摯に受けとめるべきこと!!

○すべてが報告というよりは言い訳が多い!!

○現在、湖西市内でも、新所・入出は年々高齢化。しかも、ライフラインである

「湖西病院」はどこよりも近い拠り所。しかし、新所・入出からは非常に遠く、万が一、深夜とかの不具合の場合「一人暮らし」の場合は瞬時の対応すらも俚ならない。そんな中、湖西病院の在り方として、救急の充実や、私たち市民が、いつでも、安心して身体をまかせられる病院創りをもっとお願いしたい!!

(50~59 歳 男性)

来場者からのコメント（西部公民館）

- 一番の目的は何か？
- 何のために、どうしたいのかが伝わってこなかった。
- 開かれた病院、市民に信頼される病院を目指すのであれば、本当にこの内容でいいのか？どのくらい院内で検討されたのか疑問です。
- 来場者一人ひとりに意見を求めるくらいの覚悟がほしかった。
- 改革プランについてもどんなことが課題となり、どうプランに反映したかくらいはいうべきではないか。そうしないと策定メンバーに申し訳ない。
- 次回の説明会には、本日の反省を踏まえて説明会に望んでください。
- 杉谷先生の話はよかった。臨床検査科の話はிரらない。
- もっと意見交換会の時間を増やすように。

（ 60～69 歳 女性 ）

- 産婦人科の再開を要望します。無理なようでしたら、市内に開業医を誘致して、小児科との連携をとってほしいです。
- 三次救急までの体制を明確に、しっかり整えてほしい。

（ 60～69 歳 女性 ）

- 目標達成に対して具体的でない。

（ 60～69 歳 女性 ）

- 検査技師の説明は必要でしょうか？改革プランや経営について聞きに来ている訳で時間がもったいない。

（ 60～69 歳 女性 ）

- 説明をしたい、現状を訴えたいという態度がそもそも感じられなかった。

（ 30～39 歳 男性 ）

- 説明者が原稿を棒読みしすぎではないかと感じた。
- せっかくパワーポイントを用意して下さったが、大変見づらかった。皆さんで研究されると良いと思います。

（ 60～69 歳 女性 ）

- 一般市民の参加が多くなればいいですね。○産科の開設の可能性はどうか？

（ 50～59 歳 女性 ）

○意見交換の時間にもう少し時間をあてたほうがいいのでは。

(50～59 歳 男性)

○病院関係者の日々の努力されていることはよく伝わってきた(本当にご苦労様です)。しかし、市からの10～12億の補填の削減について、これと、これは必ず病院職員が一丸となって取り組み目標達成するという姿勢があまり伝わって来なかった(厳しいことを言いましたが頑張ってください)。

(60～69 歳 男性)

○苦労されているところ、頑張っておられるところはよく伝わって理解することができました。

○改革プランの実現性があまり見えないように感じる。詳細の課題、解決策を具体的に示してほしいです。

(60～69 歳 男性)

○資料は前もって西部公民館などに置いておいて意見を求める工夫が必要。

(60～69 歳 男性)

○検査科、看護部の説明のとき、資料があると理解が深まると思う。

○市民の意見を積極的に聴いてほしい(広聴活動への取り組み)。

(70 歳～ 男性)

○病院の経営状況や今後の改革プランについてよく分かりました。

○病院事業報告について、臨床検査は説明するのであれば整形外科のように資料をつけていただくか、看護部のようにスライドがあると良かったです。口頭だけではイなかなかイメージが難しかったです。

○本来の病院事業でお忙しいと思いますがよろしくお願ひします。本日はありがとうございました。

(30～39 歳 女性)

○公立の病院はあまり収益・損益にこだわらなくても良いのではないのでしょうか？

○患者と医師数がだんだんと減っていくのは自治体としては好ましくない事だと思います。

○病院の規模縮小は結果として良い事だと思います。

(60～69 歳 男性)

○医師数確保のアテはあるのでしょうか？

○入院患者の需要に対して医師を増やし、目標達成するのでしょうか？

(60～69 歳 男性)

○伝えたいことがあるのですが、うまく伝わっていない気がします。

(年齢未回答 男性)

○病院の説明が長い。ここに集った人は、毎年 10 億円以上の大切な市の予算が湖西病院に導入されていることに、問題意識を持って集まっているのだから、今後の病院の行くすえをどうするかという具体的な病院側の説明を聞きたかった。全体の 2/3 の時間を使って説明し、集まった人の意見交換が 1/3 の時間しか取られていなかったのがもの足りない。

(60～69 歳 女性)

○改善内容が少なく、目標のために具体的な方策がない？

(60～69 歳 男性)

○意見交換のテーマを決めて、意見を求めては。

○病院の頑張りには理解できたが、改革の施策がわかりにくい。

○看護師確保に関して、湖西病院を退職された人たちの要因分析はどのようになされたのか？これに対して市民の意見を求めてはどうか？

(50～59 歳 男性)

○改革し良くしようという意気込みがあまり感じられない。

(70 歳～ 男性)

○今回配布された資料は、HP に出されている？

○結果が赤字では「一生懸命やっている」「市政病院だから」は言い訳！

○身内だけの議論で改革は難しい。不可能。

○プランをどのように作成したのか？説明なし。

○1 人の発言(質問)に制限を!!司会が悪い。

○今まで携わってきた市長、市議会の責任は大きい

(70 歳～ 男性)

○病院側がプランを策定するのは如何なものか

○QCD の観点が抜けている。何を目標にするのか？

○10～12 億注入するか・しないかの議論が無し。不要なら、病院の統廃合も議論すべき。浜松・豊橋へ移動しやすい、道路、搬送手段の向上も一つの解決策だと思います。

(40～49 歳 男性)

○今まで毎年何億円のお金が何年間赤字になっているのか?なぜ今まで危機感を持っていかくに取り組まなかったのか?

○病院側も市長も今まで何もしなくてよく平気でいられたもんだとがっかりでした。

○今回、新市長がやる気になっているのでがんばってもらいたいです。

(40～49 歳 男性)

○今回概要としての説明を受けたが、今後各分野にテーマを決め、より具体的な事項についての市民への説明会を希望します。

○広報等紙面を読むことでも理解できる内容も、今回のように解説をしていただくことでより深く理解ができたと思われます。

○今後のプランが湖西市民ファーストであり、患者目線で検討をして頂ける様に今回のような説明会・意見交換会は不可欠なことだと考えます。

○私は医療に従事している者のため、365日救急を受ける機関の現実と営利追求型の企業を一緒に考えてしまう市民の思考とのギャップをうめるためにもっと医療の現場を市民が理解すべきだと切実に感じました。

(60～69 歳 女性)